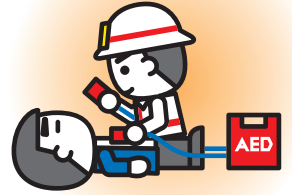




普通救命講習会 @ 東大阪

7月9日、東大阪事業所にて普通救命講習会を実施しました。講師に東大阪市消防局西消防署の職員の方3名に来ていただき、『一次救命処置』の方法はもちろんのこと、今回はじめて『迅速な通報』を実際に体験できる『通報訓練』、そして屋内消火設備である『1号消火栓の取り扱い』の付加講習も行っていました。『通報訓練』は事前に119番オペレーターの方に職員の方から連絡をしてもらい、訓練の通報をしてもらいますと伝えた上で、実際に119番通報した際に聞かれることに対して、的確に答えることができるよう練習するものでした。訓練とわかっていても、『火事ですか？救急ですか？』の問いには何とも言えない緊張が走りました。『AEDを用いた一次救命処置』をしっかり教わった後、倉庫棟へ移動し、倉庫内に備え付けてある『1号消火栓』の使用方法を学びました。非常に丁寧に、エピソードも交えながら教えていただきまして、ありがとうございました。



受講した新入社員感想

講習では、実際に119番に電話をかける体験をしました。事前に何の情報も伝えたらいいか聞いていたものの、伝えるとなったら緊張で焦って、求められている情報を端的に伝えることが難しいと感じました。119番に電話をかけるのは初めてでしたが、電話の流れや必要な情報を知ることができたので、実際に起こった時に救急車を呼びつつ、率先して心肺蘇生など応急処置を行いたいと思います。また、胸骨圧迫を1人で続けるのは難しかったので、周りにいる人にも協力してもらえるように声をかけたいと思いました。

9月1日は防災の日

防災の日とは？ 防災の日は、防災に関する訓練や取り組みを通じて、災害が発生した際に「いかに迅速かつ円滑な避難ができるかどうか」を確認する日です。そして、課題や改善点を洗い出して早急に対策を講じるための重要な日として位置づけられています。みなさんもこの機会に防災できているのか確認してみましょう。

8月に『南海トラフ地震臨時情報・巨大地震注意』が発令されました。ここ数年のうちに起こるであろう『南海トラフ地震』が現実味を帯びてきています。8月に入り多発している台風も近年では考えられない動きをしながら勢力を発達させながら日本列島を襲ってきます。大雨による土砂災害や川の氾濫、浸水、台風の接近時にニュースなどで「命を守る行動を！」という呼びかけをよく耳にするようになりました。9月以降も台風は平年並に発生し、近年よりも多く日本に接近するようです。

○事前に調査・検討を行うべき項目

- ・ハザードマップや緊急避難場所
- ・災害が発生した際の、場所に応じた行動（学校や会社、通学・通勤時）
- ・警報や注意報等が発表された際に取るべき行動
- ・家族や学校、会社等の連絡の取り方のチェック
- ・ライフラインが途絶えた際の対応
- ・防災アプリのダウンロード
- ・地震火災保険の加入状況
- ・ペットの同行避難、同伴避難の可否



○家庭でできる減災対策

- ・家具や家電製品の固定や転倒防止対策、配置の見直し
- ・建物の耐震診断や補強の実施、自治体の助成制度の確認
- ・ブロック塀等の安全点検
- ・感震ブレーカー等の設置など出火の予防

○備品の準備、確認

- ・応急手当に必要な備品
- 最低1人3日分、できれば1週間分程度の食料・飲料水
- ペットがいる場合はペットフードや薬、リード、ケージ
- 小さい子供がいる場合はおむつやミルク



新安全手帳 9月に配布します！



この度、内容をブラッシュアップさせた安全手帳を安全衛生向上委員会、発足15年を記念して社員のみなさんに配布します。現場へ、打ち合わせへ携帯して是非活用してください！（設計・安全監理課 井上 啓輔）



告知 製作及び電動工具取扱講習会

開催日 : 令和6年9月25日 (水)
教育時間 : 午後2時より (3時間)
場所 : 東大阪工場
講師 : イベント製作2課 杉野さん
主催 : 安全衛生向上委員会

